

会 議 録

会議名	辰野町文化財保護審議会（第2回）
開催日時	令和4年3月25日（金） 午後1時30分～午後3時00分
場所	町民会館 104号学習室
出席者	13名中 9名（審議委員6名、事務局3名）
会議次第	<p>1. 開会</p> <p>2. 教育長あいさつ</p> <p>3. 会長あいさつ</p> <p>4. 協議事項</p> <p>(1) 文化財保護事業 事業報告</p> <p>(2) 次年度の予定について</p> <p>(3) その他</p> <p>5. その他</p> <p>6. 閉会</p>
会議結果	<p>1. 開会</p> <p>2. 教育長あいさつ</p> <p>3. 会長あいさつ</p> <p>4. 協議事項</p> <p>(1) 文化財保護事業 事業報告</p> <p>① 文化財保護審議会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 6月29日 県文化財パトロール ・ 7月29日 『辰野町資料』第124号発行 ・ 11月5日 県文化財保護研修会 ・ 3月25日 第2回文化財保護審議会 ・ 3月31日 『辰野町資料』第125号・126号発行 <p>② 文化財保護活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 5月～11月 油屋保存会 定例作業 (4月・8月・9月は中止) ・ 4月8日 山寺の毘沙門堂打ち合わせ ・ 5月31日 シダレグリ保存管理委員会 ・ 6月6日 沢尻東原遺跡速報展 ・ 6月22日 両小野学園美化活動（油屋） ・ 6月29日 県文化財パトロール ・ 7月2日 十一面観音拝観 5名 ・ 7月30日 夏休みこども写生会（シダレグリ） ・ 8/2・3 新任教職員研修 ・ 8月5日 シダレグリ保存管理委員会 ・ 9月6日 諏訪神社社叢打ち合わせ ・ 9/11・12 シダレグリ天然記念物指定100周年シンポジウム ・ 9/18～23 シダレグリパネル展（辰野美術館） ・ 9月24日 樹木診断 ・ 10月12日 調査センター視察（ふるさと大人塾） ・ 10月17日 十一面観音拝観（視察） 10名 ・ 10月29日 文献史料保存活用講習会 ・ 11/1～7 文化財保護強調週間 ・ 11月23日 十一面観音拝観 30名 ・ 11月30日 郷土研究会準備会 ・ 12月2日 旧小野郵便局文化財現地調査 ・ 12/8～2/27 シダレグリパネル展（県立歴史館） ・ 12月9日 古文書寄贈 ・ 12月21日 小野区議会へ町並み講演会参加依頼

- ・ 12月12日 茅材受け取り（松本市内）
- ・ 1月18日 町内茅場相談（茅葺信州）
- ・ 1月23日 【延期】町並み講演会
- ・ 1月24日 文化財防火デー消火設備点検
- ・ 1月27日 文化財防火デー放水訓練
- ・ 2月3日 県立歴史館資料調査（矢彦神社）
- ・ 2月4日 【中止】上伊那諏訪文化財担当者会議
- ・ 3月14日 県立歴史館資料調査（諏訪神社の棟札）
- ・ 3月16日 油屋北堀修繕
- ・ 3月17日 ヤマトインテック資料調査

③小野宿問屋保存会

- ・ 月1回の定例作業および公開
- ・ 6月28日 見学者
- ・ 7月15日 見学者
- ・ 8月1日 夏季特別公開・夏季講座
- ・ 8月2日 新任教職員研修
- ・ 8月3日 新任教職員研修
- ・ 10月7日 見学者
- ・ 10月9日 見学者
- ・ 10月16日 見学者
- ・ 10月28日 見学者
- ・ 11月3日 秋季特別公開
- ・ 12月16日 見学者
- ・ 12月23日 見学者

④辰野町石造物調査会

- ・ 5月30日 総会にて、郷土研究会への移行を承認
~~~~~
- ・ 11月 上伊那郷土研究会交流の集い

### ⑤小野のシダレグリ自生地保全友の会

- 月1回の手入れ作業（支障木・藪切り作業、外来種除去、下草刈りなど）
- ・ 4月3日 【中止】総会
- ・ 7月 【中止】研修視察
- ・ 8月3日 保護監視作業  
~~~~~
- ・ 3月 総会

● コロナ禍の対応について

小野宿問屋の公開：現在は通常対応
長野県警戒レベル5→見学者を町内および北小野地区在住者に限定
〃 警戒レベル6→公開中止

● 本年度の主な事業について

- ・ 天然記念物再生事業
3か年計画の2年目。指定地中腹の0.5ヘクタールについて実施予定。
7月の選定委員会に諮り、秋から開始を目指す。
- ・ シダレグリ天然記念物指定100周年シンポジウム
長野県発元気づくり支援金の採択事業になった。現時点では予定通り開催の方向。
新型コロナ感染拡大の場合はオンライン開催も検討。
- ・ 問屋横額修繕
「上村適所娯」の横額が経年劣化によって傷んでいるため、洗浄や穴埋め、裏打ち等の修繕を実施する。
- ・ 鉄製品修繕
堀の内遺跡から出土した鉄製品について、これまでに保存処理が済んでいなかった

ため傷みが進行してしまいました。今回は刀子（小刀）など32点について、保存処理を実施する。県発掘調査時に保存処理が漏れていた樋口内城遺跡出土遺物1点についても合わせて。

(2) 文化財指定候補について

町指定文化財について、ここしばらく指定がなかったので検討したい。平成14年に作成した候補リストを添付するので、候補物件を絞っていただき、1年かけて調査報告書をまとめ、町指定文化財にできれば。

意見

- ・ 指定は、指定しないと無くなってしまうものがない。
 - ・ 今価値があっても、将来は地域すら失われてしまう可能性もある以上、指定すれば後は地域の人が守ってくださるという安易な期待はできない。それでも子どもたちに残すべきものは何か。
 - ・ 調べる→これはというものを絞り込んで詳細調査→指定する という流れであればわかりやすいが、あらかじめ絞り込むのは難しいのでは。
 - ・ 町文化財保護条例に則り、事務局の諮問に応じて調査審議するのであれば、数が多すぎる。本日決定するのは難しいのでは。事務局の腹案はあるのか。
- 小野について、旧郵便局と火の見やぐらを国登録有形文化財にする計画。旧小野図書館は何も計画がないが、何とか残してもらいたく、図書館とも調整中。蚕玉神社や、小野地区センターの史料の散逸も心配。
- ・ まずは候補物件を見て、絞り込むのはどうか。まずは小野から。
- 賛成。また、リストにあるものについて、自分の地区のものは見る機会もあるため、写真を撮るなどして現状を報告することもできる。

結論 一年かけて、順次リストの物件を見て検討する。まずは小野地区から、その後も地区を決めて見てまわる。スケジュールは事務局が設定。

(3) 『辰野町資料』の刊行計画について

124号、125号の2号を刊行予定。

編集担当 124号：小澤委員
125号：三浦委員

(4) 文化財パトロールについて

指定候補物件を含めて見てまわる。（小野は別日を設定）。日程は10月以降、事務局が設定してお知らせする。

(5) その他

- 県宝 刀の所有者移転について
所有者が松本圏内の方に売却したため、文化財が町外へ移転となった。県宝なので県としては住所変更のみ。町内所在の文化財ではなくなったため、『辰野町の指定文化財』等のリストからは外した。
- 御陵塚とサワラ 剪定完了について
県内造園業者によるボランティア組織「緑の輪」の皆様による研修の一環として剪定を実施していただいた。
- 泉水のフジ 伐採要望について
新町地区の土木委員長さんから、伐採の要望があった。泉水のフジについては平成30年度にも区長さんから樹勢を心配する相談があり、樹木医に調査してもらった。また案内板の傷みがあったため新調した。これまでの経緯や、フジの木が登録されるに至った歴史的背景の資料を土木委員さんにお送りしたところ、処置を再度検討してくれるとのこと。結果的にどのような処置に決まっても教育委員会からは意見の強要はできないが、地区の方には経緯を知っていただきたい。

5. その他

6. その他

7. 閉会